



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員総数……………856人
医師……………168人
コメディカル……………688人
【管理栄養士紹介登録数 47人】
 平成23年2月20日現在

《目次》

- ◆「仲間っていいですね」 原 純也先生……………Page 1
- ◆研究会等の実施報告……………Page 2-3
- ◆研究会他のお知らせ……………Page 4

「仲間っていいですね！」



当会評議員 多摩丘陵病院 栄養科 原純也

皆さん、こんにちは。今年の冬は寒いですね。私は未だに目覚ましがなっても布団から出られず、日々戦いです！（特に町田は寒い・・・）私はかわいいネコを2匹飼っており、一緒に布団で寝ておりますが、彼女たちがいてもこの寒さは凌げません。

前置きはここまでにしてここから本題です。この研究会は近藤先生と伊藤先生が立ち上げになり、来年で創立25周年を迎える伝統と格式のある研究会です。NPO法人となり、今では856名の会員がいるとても大きな会になりました。

私も約10年前より参加させていただき、色々な直接事業・間接事業のお手伝いをさせていただき、他の病院の医療者の方々の活動や考えに触れることができ、とても大きく成長（あくまでも自己評価ですが・・・）し充実した10年間であったと同時に沢山の先生、先輩、仲間に出会うことができ、大きな財産をいただきました。

話は少し変わりますが、間接事業の1つで約4年前に「西東京心理と医療研究会」が立ち上がり、3年前にその中から「糖尿病劇場」が生まれました。私も劇場で患者さん、医療者、黒子役を演じ、脚本に携わり大変勉強になっております。また、この「糖尿病劇場」には主流派が3つあり、ひとつはこの西東京地区の朝比奈先生（当会評議員）、大橋先生（国立がん研究センター）率いる「劇団たまちゃん」（私はこの所属です）、そして関西地区の岡崎先生（京都医療センター）率いる「劇団けんけん」沖縄の山本先生（ハートライフ病院）率いる「チーム ハートライフ」です。この仲間とはこの劇場を通じて知り合い、今ではメールのやりとりなどで普段の療養相談の悩みを相談したり、学会・研究会後の懇親会など行って、定期的に連絡とったり会ったりして交流を深めております。私がこのNPO法人西東京臨床糖尿病研究会に参加して活動をしていなければ、この地域どころか他の地域で活動している医療者の仲間たちとは知り合えなかったと思います。今では西東京の沢山の仲間を含め、地域の仲間たちと交流させていただいているおかげで、更に沢山の学び、そして勇気、漲るパワーをいただき、普段の療養相談のモチベーションの源の1つになっております。

つくづく、仲間って良いなあと思う今日この頃です。皆さんも、もっと沢山の事業に参加して一緒に仲間づくりをしませんか！



劇団たまちゃん

研究会等の実施報告

第9回 西東京CDE研究会症例検討会

平成23年1月26日[水]立川女性総合センターアイムにて
開催されました。

当会会員 武蔵野赤十字病院 看護師 豊島麻美
1月26日(水)に西東京CDE研究会による第9回症例検討会が開催され48名の方が参加されました。当日は、医師とコメディカルの方々が4つのグループに分かれて「17歳発症・1型糖尿病男性患者」の療養支援について、グループディスカッション形式で症例の検討を行いました。

その後、各グループの代表の方から、患者が抱える問題点を整理し具体的な支援方法を発表して頂きました。発表の後に、公立昭和病院 内分泌・代謝内科の大黒晴美先生から多くのコメントを頂きました。1型糖尿病であることとは、何より、日々の血糖コントロールをすることが大前提にあり、その上で患者の生活(普段の栄養摂取の仕方や活動との折り合いをつけること)が成り立つ。その困難さを1型糖尿病患者さんに接する医療者が、正しく理解することが重要であると教えて下さいました。大黒先生の1型糖尿病患者さんに向き合う真摯な「語り」を、参加者は熱心に学習することができたと感じました。今回の症例検討は募集人数を上回る応募があり、1型糖尿病患者の療養支援について関心が高いことがわかりました。当研究会では、今後の症例検討会の開催数・規模などの見直しを図っていくことになりました。



第11回西東京EBMをめざす糖尿病薬物治療研究会

平成22年12月11日[土]国分寺駅ビルLサロン(飛鳥)にて開催されました。

第11回西東京EBMをめざす糖尿病薬物治療研究会は、糖尿病の新治療として既存薬剤と新しい薬剤との併用をメインテーマとして2010年12月11日土曜日、国分寺駅ビル8階Lサロン(飛鳥)において開催されました。

報告講演としまして、高村内科クリニック高村宏先生座長のもと、まず多摩センタークリニックみらい院長宮川高一先生に「SU剤とシタグリプチンの併用を中心にした観察研究報告」の演題にて、2型糖尿病治療における既存薬剤であるSU剤と、新しい薬剤であるシタグリプチンの併用を中心に、観察研究を報告頂きました。

次に東京医科大学八王子医療センター糖尿病・内分泌・代謝内科科長大野敦先生に「多摩地域におけるインクレチン関連薬剤の使用に関する調査より」の演題にて、

多摩地区における医師に対するアンケート調査の結果について、またインクレチン関連薬剤の使用に関し報告頂きました。

特別講演としまして、公立昭和病院内分泌・代謝内科部長貴田岡正史先生座長のもと、杏林大学医学部附属病院糖尿病・内分泌・代謝内科教授石田均先生に「インクレチン関連薬と膵β細胞保護」の演題にて、2型糖尿病治療薬の新しいカテゴリーとしてインクレチン関連薬が加わり、より厳格で安全な管理を実現する可能性に期待が高まっている点について、また膵β細胞保護作用についても期待される点について、ご講演頂きました。

当会恒例の症例検討会については、東京医科大学八王子医療センター糖尿病・内分泌・代謝内科科長大野敦先生と青梅市立総合病院内分泌糖尿病科部長関口芳弘先生のお二人に司会を頂き、ディスカッション形式で会が進行されました。

かんの内科院長菅野一男先生に症例発表1として、「治療選択に迷った2型糖尿病の1例」について、また立川相互病院内分泌・代謝科三浦正樹先生に症例発表2として、「血糖・インスリン分泌能の推移を観察し得た2型糖尿病の一例」についてそれぞれご講演いただき、参加の方々と様々な意見交換をしていきながら、Q&Aも含めて非常に盛り上がった会となりました。

当日は、医師24名・医師以外の医療従事者24名、合計48名に参加頂き、盛況のもと閉会となりました。

第23回糖尿病食を作って食べて学ぶ会

平成22年1月21日[金]立川女性総合センターアイム、
2月15[火]ルミエール府中にてそれぞれ開催されました。



当会会員 管理栄養士 飯塚 理恵

第23回糖尿病食を作って食べて学ぶ会（調理実習）を1月21日（金）立川、2月15日（火）府中で開催し、風邪の流行や積雪にもかかわらず計30名の参加がありました。今回はリクエストの多かった塩分を控えた温かい麺料理を実習しました。参加者からは身体が温まり、薄味でも美味しかったと好評でした。

次回第24回糖尿病食を作って食べて学ぶ会は4月、5月に開催します。ご自身の患者様で参加希望される方がいらっしゃいましたら事務局へお問い合わせ下さるようご案内下さい。

第23回

調理実習

ゆずゼリー

長いもの 香味焼き

おろしあんかけにゅうめん

茹で鳥のサラダ

1人分	塩分	食物繊維	炭水化物
487 kcal	2.7 g	6.3 g	65.6 g

※栄養成分表示は1人分です

2011年1月21日（金）
NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

今回のメニュー

- ☆おろしあんかけにゅうめん ☆茹で鳥のサラダ
- ☆長芋香味焼き ☆ゆずゼリー

研究会他のお知らせ

直接事業 間接事業 その他

◆ 第2回 糖尿病と認知症研究会 (※お申し込みが必要です)

開催日時 : 平成23年3月5日(土) 16:00~18:40
 場所 : 国分寺Lホール(国分寺駅ビル8F)
 (東京都国分寺市南町3-20-3/JR中央線「国分寺駅」下車すぐ)
 テーマ : 「介護現場からみた糖尿病を伴う高齢者や認知症患者」他
 参加費 : 無料(当日は軽食をご用意しています。)
 申込み : 当会HPよりお申込書をダウンロードのうえFAXにて申し込み下さい。

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>0.5単位(申請中)
 ★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位:2単位

◆ 第6回 南多摩糖尿病教育研究会 (※お申し込みが必要です)

開催日時 : 平成23年3月10日(木) 19:10~21:10
 場所 : 日本医科大学多摩永山病院 C棟2階第1集会室
 (東京都多摩市永山1-7-1/京王相模原線「京王永山」駅下車徒歩3分
 小田急多摩線「小田急永山」駅下車徒歩3分)
 テーマ : 「肥満と糖尿病」
 参加費 : 500円(当日は軽食をご用意しています。)
 申込み : 同封のお申込書に必要事項をご記入のうえFAXにて申し込み下さい。
 締切 : 3月4日(金)

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位:2単位

□ 第27回 東糖協多摩ブロック糖尿病教室・西東京糖尿病患者会連合特別講演会

(※お申し込みは不要です)

開催日時 : 平成23年3月19日(土) 13:00~16:30
 場所 : 武蔵野公会堂
 (東京都武蔵野市吉祥寺南町1-6-22/吉祥寺駅南口下車徒歩2分)
 テーマ : 「あなたの足は大丈夫?~意外と気づかない足の病変~」他
 参加費 : 無料

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位:2単位

◆ 第9回 西東京糖尿病心理と医療研究会 (※お申し込みが必要です)

開催日時 : 平成23年3月26日(土) 15:00~18:30
 場所 : 府中の森芸術劇場「平成の間」
 (東京都府中市浅間町1-2/京王線「東府中駅」北口下車徒歩7分)
 テーマ : 「糖尿病患者における禁煙の意義と行動変容支援の実際
 ~演習を通じて学ぶ問題解決カウンセリング~」他
 参加費 : 2,000円
 申込み : 当会HPよりお申込書をダウンロードのうえFAXにて申し込み下さい。

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>1単位(申請中)
 ★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位:4単位

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 事務局

〒185-0012 国分寺市本町2-23-5 ラフィネ込山No.3-802号

TEL:042(322)7468 FAX:042(322)7478

http://www.nishitokyo-dm.net Email:w_tokyo_dm_net@crest.ocn.ne.jp

